

消防局に小型貨物車を寄贈

12月12日(木)、(株)鳳荘から消防局に小型貨物車が寄贈され、贈呈式が行われました。同社からの車両寄贈は2回目で、福山大作社長は「防火防災業務に役立ててほしい」とあいさつされました。各種消防業務における資器材搬送や防火広報などに活用されます。



十二支そろえて並べたい

12月20日(金)、宮崎町の田んぼで取れたわらで今年のえと「ねずみ」を制作され、制作者の藤田三保さんらが市長を表敬訪問し、作品を贈呈されました。昨年からえとにちなんだ作品や正月飾りなどを制作して自治会の文化祭などで展示されているそうで、藤田さんは「十二支そろえて並べたい」と語っていました。



新田神社で武射祭

1月7日(火)、新田神社で、新しい年の五穀豊穡や開運招福を祈念する神事「武射祭」が行われ、数え年で7歳になる、みくに幼稚園の園児25人が参加しました。

かみしもやはかまに身を包んだ園児たちは、本殿での神事後、参道の射場で、約5m先にある的に向かって真剣な表情で精いっぱい弓を引いていました。



旧東郷中学校が生まれ変わります

平成30年度末で閉校した旧東郷中学校を学校法人神村学園(いちき串木野市)が活用することが決定し、12月17日(火)に関係者が岩切市長を表敬訪問されました。宿泊研修施設や部活動などとして活用する計画で、4月から改修工事に着工する予定です。



薩摩川内市柔道会歴史を刻み 70周年

12月8日(日)、薩摩川内市柔道会70周年記念式典・祝賀会が市内のホテルで開催され、市内の柔道家や来賓約80人が参加しました。名誉会長の小辻富義氏が指導された、本市出身で芦屋大学客員教授の新和己氏による特別講話や、昨年全国大会に出場した川内中央・里中学校柔道部の表彰や形の披露などが行われました。



全員でやり遂げたぼっけもんの挑戦

12月25日(水)から2泊3日の日程で、毎年恒例の「冬のアドベンチャーぼっけもんの挑戦」が開催され、小・中・高校生49人が参加し、60kmの自転車の旅に挑戦しました。参加者はふるさとの歴史を感じながら、鶴田ダムの見学や炊飯活動などを楽しみ、最終日には寺山の厳しい坂を自転車で全員登り切りました。



97年ぶりの架け替え！ 肥薩おれんじ鉄道橋梁工事

1月1日(水)、川内川河川事務所と肥薩おれんじ鉄道により、河川拡幅(引堤)に伴う橋梁の架け替え工事が行われ、地域住民など約150人が見学しました。列車を運休し、事前に組み立てていた75mのトラス橋を移動して架け替える工事で、全国的にも珍しい工事でした。



元読売巨人軍木佐貫洋投手が後輩たちにエールを送る



無事故・無災害を祈る消防出初式

1月5日(日)、川内川河川敷で消防出初式が開催され、各地域の消防団員や女性消防団員、消防職員など約1,000人が参加しました。

式典では、腕用ポンプ、はしご乗り、木遣り唄、纏、一斉放水が披露され、河川敷に集まった観客からは、職員や団員らの迫力ある演技や機敏な動作に見入っていました。



12月19日(木)、川内南中学校で創立60周年記念式典が開催され、卒業生の元読売巨人軍投手の木佐貫洋さんが講演を行いました。プロ野球選手としての経験などを踏まえ、自分で決断して突き進むことの重要性を話され、「上を目指せば、自分より勉強やスポーツで優れた人はたくさんいるが、それでも負けずに努力することが大事」勉強すると人生の選択肢が増える。たくさん勉強して大きく羽ばたいてほしい」とエールを送りました。

講演を聴いた元野球部キャプテンの高原雅宗さんは「勉強も野球もこつこつ頑張りたい」、元生徒会長の藤田梨沙さんは、「先輩のように人に元気を与えられる人になりたい」と話してくれました。

認知症が疑われる女性への勇気ある行動に感謝

認知症が疑われる高齢者女性に声を掛け、安全確保につなげたとして、12月17日(火)に育英小学校5年生の原禾凜さん、川畑璃世さん、萩原美和さんに市から感謝状が贈呈されました。

3人は下校中、道路に体を乗り出している高齢女性を発見。危険を察知し、「どうしたんですか」と声をかけたところ会話が噛み合わなかったため、認知症を疑いました。その後、通り掛かった別の女性に事情を説明し、保護につながりました。3人は4年生の時に認知症サポーター養成講座を受講し、認知症の方への対応などについて学んでいました。

当時の感想を聞いたところ、原さんは「人を助ける大切さを学んだ。また認知症の方と接する際は、

言い方を工夫したい」、川畑さんは「勇気を出して、声を掛けられた。この経験を生かして困っている人がいたら助けてあげたい」、萩原さんは「おばあちゃんが無事に家に帰れたと聞いて、声を掛けてよかったと思う」と語ってくれました。



「まちの話題」は、市民の皆さんから情報提供をいただき、身近な話題を掲載しています。ぜひ投稿ください。



薩摩川内市できっと見つかる!
あなたのチカラを生かせる任務!

薩摩川内市 地域おこし協力隊 募集しています!

募集しているのはこんな任務!

あなたのチカラで
薩摩川内市を
輝かせてみませんか!

募集内容	(募集人数)	【活動地域】
○河川敷の活性プロデュース	(1人)	【可愛地区】
○歴史遺産お守り隊	(1人)	【平佐西地区】
○山のコーディネーター(森林・竹林)	(1人)	【陽成地区】
○内之尾棚田百選の地で新商品開発人	(1人)	【入来町大馬越地区】
○きれいな海、釣りのメッカで交流仕掛人	(1人)	【下甕町子岳地区】
○道の駅を拠点とした地域プランナー	(1人)	【樋脇地域】
○サムライの町から発信	(1人)	【入来地域】
○上甕島の新たな魅力の追求	(1人)	【上甕島地域】
○下甕島の新たな魅力の追求	(1人)	【下甕島地域】
○川内高城温泉プランナー	(2人)	【川内高城温泉地域】
○マーケティング・web 運営	(1人)	【市内全域】
○マチナカ賑わいづくりプランナー	(1人)	【向田地域】
○インバウンドの受入れ	(1人)	【市内全域】



*詳しい内容はホームページ
などよりご確認ください。

応募要件

- (1)原則、年齢が20～40代の方(応相談)
- (2)三大都市圏、政令指定都市をはじめとする都市地域などに在住の方(Uターン者可)
- (3)普通自動車運転免許証を取得しており、できれば自動車もしくはバイクを有している方(購入予定可)
- (4)Word、Excel、インターネットの基本的なパソコン操作ができる方
- (5)心身ともに健康で、地域になじみ、住民とともに活動に取り組める方
- (6)活動終了後、起業・就業し、定住する意欲のある方

勤務形態

勤務日数: 16日間/月
休日・休暇: 土・日曜日、祝日、年末年始
勤務時間: 原則、月曜～金曜日の8時30分～17時15分
 *必要に応じて時間外および休日活動を行うことがあります。
雇用期間: 令和2年4月1日から3年間(最長) *着任時期応相談
報酬: 月額175,000円
福利厚生など: 社会保険(雇用保険・健康保険・厚生年金)、労働保険(労災)
 *住居は市で用意し、市が家賃を全額負担します。
 *活動に要するパソコン、車両は市から貸与します。

問合せ先/本庁地域政策課地域づくりG(内線4822)
 ①: chiikizukuri@city.satsumasendai.lg.jp

*各詳細業務などについては、担当課におつなぎいたします。

地域おこし協力隊活動ブログも更新中!



▲地域おこし
協力隊活動
ブログ

お知り合いなどに
ご紹介ください!



▲[ATTA]とポスティング広告を手に社員の皆さんと谷平代表取締役(写真右)



▲自社キャラ「あつたどん・あつたちゃん・あーるちゃん」



▲ぜひATTAを手に

今回は、株式会社ENSHAREを「深ポリ」に対応していただいたのは、代表取締役社長の谷平英之さんです!

事業の概要

当社は北薩限定の求人情報誌「ATTA」の発行、チラシなどを皆さんのご自宅に直接配布するポスティング、ゴルフのキャディ業務請負などの事業を行っています。

エンシェアという会社名は、いろいろな人との「ご縁」

「ATTA」の一番の特徴は、読みやすさです。職種、勤務日数・休日、勤務時間、給与などをリスト状に分かりやすく掲載しています。

また、新しい飲食店を探したり、古いコーナーを読んだりタウン情報誌のように読まれる方もいらつしやいます。



▲読みやすいレイアウトで好評をいただいています。

求人情報誌を始めたのは、市内の企業や店舗関係者から「募集してもなかなか応募がない」「人手が足りない」という声を聞いていた一方で、求職者からは「市内には働く場所がない」「情報がない」という声もあり、そのギャップを埋めたいと考えたのが始まりです。

をシェアして、良い回転(円)を起す会社になりたいという思いを込めています。

読みやすい求人情報誌

今後の抱負

市内の企業や店舗の魅力を多くの人に知ってもらい、地元の人や地元で就職・消費するまちとなることを願っています。そのために当社は、地元の人と企業をつなぐ架け橋でありたいと思っています。

当社では、ポスティングによるチラシなどの配布も行っています。ポスティングのメリットは、目に触れやすいことです。イベントや出店情報などの広告手段の一つとして地域のお役に立てればと思います。

魅せ方の大切さ



▲自社キャラを使ったチラシを制作する
おたけこども
大館友智制作編集長

起業者応援! 今月の起業人

このコーナーでは新規開業者情報をお届けしています。

ことばの教室 そらまめキッズ



くぼた 空さん

発音や言葉の発達遅れ、読み書きが苦手な子どもさんや、その保護者を支援する事業所が、昨年4月青山町にオープンしました。言語聴覚士や特別支援教諭、保育士が常駐し、子どもの学習や言葉の不安の解消に向けてお手伝いします。

- 所在地/青山町4082-5
☎080(7005)6087
- 営業時間/サービスにより時間は異なります。詳しくはホームページなどご確認ください。
- 駐車場/有





川内自興園と新葉学園で
3種目全てを制覇!

11月に長崎県で開催された九州地区知的障害者施設親善競技大会で、本市の「川内自興園」と「新葉学園」の2施設が全3種目を制覇したんだそう!

これは、とてもすごいことなんじゃないかな?
取材してみよう!



2施設が大会で制覇した種目は、「テニールボール」「グラウンド・ゴルフ」「ソフトバレーボール」の3つ!
岩切市長へこの快挙の報告にお越しいただきました。

皆さんが知りたいことや紹介したいことなどがありましたら、情報をお寄せください。キジカケルが取材に伺います。
問合せ先／本庁広報室広聴広報G(内) 632

川内自興園は、「テニール」でなんと3連覇!

川内自興園は、百次町にある障害者支援施設で、約130人の方が共同生活援助事業所(グループホーム)などの施設を利用しています。テニールボールの競技に選ばれた20代から60代の選手16人は、施設内外で野菜や花苗の生産などの仕事をしたり、一般企業に就労しながら、施設で共同生活などをして日々を過ごしています。



▲施設内で野菜の出荷作業中の古川さん(右)もチーム最年少で3連覇に貢献した16人の選手の一人。

大会に採用されたテニールボールは、攻撃時が13人、守備時は10人という投手のいない野球やソフトボールに似た競技で、支柱に置いたボールを打つことで攻守が展開します。

新葉学園は、「グラウンド・ゴルフ」で3度目! 「ソフトバレー」では、初優勝!

新葉学園は、樋脇町にある障害者支援施設で、101人の方が、施設を利用してしています。

2つの種目に選ばれた選手11人は、自動車モーター部品の組み立てや焼酎ラベルの加工、パン工場での仕事などをしながら、日々を過ごしています。



▲ソフトバレーの選手、敷根さんと村岡さんが働くパン工場のパンは素朴で優しくおいしい。

グラウンド・ゴルフの40代から60代の選手5人は、地域の高齢者との交流を目的とした「ひわきYOU遊スポーツクラブ」での活動や地域の大会、イベントなどで腕を磨いてきました。

10チームが出場した今大会では、最優秀選手となった正岡和成さんが、ホールインワンを2回も決めるなど

16人の戦いは、九州大会の予選ともいえる4月の県大会に向けて、昨年2月に始動しました。

彼らは、柳本キャプテンを中心に、仕事終わりのキャッチボールなどの自主練習や休日を使った2時間の合同練習に励みました。彼らにとって練習は、決して辛く苦しいものではなく、「勝ちたい、優勝したい」との熱い思いから、自分の時間を過ごす純粋な楽しみとして、日々、積極的に取り組み、技術とチーム力を磨いてきました。

しかし、10チームが出場した九州大会では、これまで2連覇している実績があるとはいえ、楽な試合展開ではありませんでした。

連続優勝しているプレッシャーや県代表で構成された選抜チームの台頭などもあり、苦しい試合が続きましたが、柳本キャプテンの大会 MVP の活躍やみんなの堅実な守備の成果で、見事3連覇を達成することができ、優勝が決まった瞬間には涙する選手もいました。

まさにチームで勝ち取った勝利だったのです。柳本キャプテンは、「3連覇できてるうれしいです。また来年も優勝できるように練習に取り組みたいです」と話してくれました。

活躍し、他チームに力の差を見せつけ、3度目の優勝を果たしたのです。正岡さんは、「本番に弱いと思っていました。最優秀賞選手にまで選ばれて、まさか自分という気持ちです」と話してくれました。

また、9チームが出場した4人制のソフトバレーボールでは、30代から40代の選手6人が挑み、県の強化選手にもなっている敷根美保さんと村岡智恵さんを中心に、堅実なサーブと安定したレシーブ、鋭いスパイクで、予選から決勝まで終始相手を圧倒し、念願の初優勝を飾りました。優勝が決まった瞬間、6人はお互いの肩を叩きながら喜び、健闘を称え合いました。

取材を終えて

今回の2つの施設の快挙は、例えば多少のハンデがあっても、何でもできるということを体現し、僕たちに勇気を与えてくれました。

また、取材をする中で、皆さんが普段から仕事にもスポーツにも、本当に純粋に一生懸命取り組んでいる姿に、感動を覚えました。この純粋さ、ひた向きさが大会の結果につながっているんだと感じました。

これから僕も勇気を持って、いろんなことに一生懸命取り組んでいきたいと思えます。



野菜たっぷりポトフ



みやざきたつみ 宮崎辰樹さん

私の Food 記

薩摩川内風土記

寒い時季にはたまらない、温かいポトフ。株式会社大進で働く宮崎さんは、大学時代に下宿先の夕食でポトフを初めて食べました。その後自炊を始め、その味を思い出しながら作ってみると意外と簡単だったことと、疲れている仕事帰りに、短時間で調理ができて、野菜をたくさん食べられる上に何を入れてもおいしくできるので、よく作るようになったとのこと。宮崎さんが作ったポトフはショウガを入れることで、なおいっそう体が温まるので、冬には最適です。今では料理にはまり、趣味は食べ歩きと料理だそうです。

「学生の頃からインターネットや本で料理の勉強をしていて、食べ歩きで出会った料理や自ら調理した料理をInstagramにも投稿しています」と宮崎さん。アカウント「tatsuki6201」で検索してみてください。手料理は「#たつきーのご飯」でご覧いただけます。宮崎さんは好き嫌いが無いそうですが、苦手な野菜などがある方もこれなら食べられると自信満々に語る、学生の頃の思い出の一品です。



◀宮崎さんのInstagram「#たつきーのご飯」

レシピ

【材料】(4人分)
ニンジン:1本、ジャガイモ:2個、タマネギ:1個、大根:1/3本、白菜:400g、ゴボウ:1/2本、ブロッコリー:1/2個、ウインナーソーセージ:8本、固形コンソメ:2個、水:800ml

【作り方】
①ニンジン、ジャガイモ、タマネギ、大根、白菜、ゴボウは食べやすいサイズに切り、ブロッコリーはゆでて小房に分ける。
②鍋に水、①の具材(ブロッコリー以外)、コンソメを入れ、15~20分程度煮る。
③ウインナーソーセージ、ブロッコリーを入れて、5~8分程度煮る。
*お皿に盛った後、お好みで黒しょう油を振り掛ける。

ワンポイントアドバイス

じっくり煮込んだポトフは、食べやすく消化も良く、満足感も得られやすいので、高齢者や風邪をひいたとき、夜遅い食事のときなどにもお薦めです。柔らかく煮てあるので、子どもでも野菜をおいしく食べられます。

皆さんの思い出の料理を大募集

皆さんの思い出の料理とそれにまつわるエピソードなどがありましたらどしどし情報をお寄せください。取材に伺います。
問合せ/広報室広聴広報 G(内線633)

本市では、野菜を1日350g食べることを推進する「薩摩川内市350ベジライフ宣言」を実施しています。

情報掲示板

イベント

薩摩国シテイセールズ 大学祭
時/2月23日(日)9時30分~17時
所/国際交流センター
内容/市シテイセールズ10年の活動発表、パネル展示、映像作品発表会、薩摩川内観光大使でタレントの塚地武雅さんのトークセッションなど
*学生開発の新ご当地グルメなど100食限定の試食あり
*入場無料
*本庁観光・シテイセールズ課シテイセールズG(4333)
入来ふもとのひなまつり「かえんそや」
時/2月29日(土)13時~
*雨天決行
所/旧増田家住宅
内容/入来地域の伝統的なひなまつり行事「かえんそや」、琴・大正琴の演奏、着物ショー、入来小学校ジュニア歴史ガイドによる現地説明など

平佐西小学校吹奏楽部 定期演奏会

時/2月23日(日)13時30分~15時30分(予定)
*開場は13時
所/川内文化ホール
演奏曲目/「ファンタスマゴリア」「Spurred Away」千と千尋の神隠し「より」他
*劇もあります。
*入場無料
*平佐西小学校教頭 佐藤・梶原
☎(23)7160

ピアノリサイタル
時/3月14日(土)14時~16時
*開場は13時30分
所/国際交流センター
内容/シヨパンの作品と思い出のピアノ曲「千の風になつて」など
*入場無料
*武蔵野音楽大学同窓会鹿児島県支部 野間
☎090(4999)7845
がんに関するミニ講演会
時/2月22日(土)10時~10時30分
所/済生会川内病院(地域がん

診療連携拠点病院 講師/特定社会保険労務士 領家節子氏

内容/講演「がんとお金のはなし」、患者会「花みずき会」、講師との交流会・相談会
*参加無料
*済生会川内病院 がん相談支援センター 園島
☎(23)5221

募集 市営住宅などの入居者

募集住宅
▼川内地域Ⅱ若葉、東上川内、宮下、城上、宮里城、勝目一般、陽成前畑一般、湯田一般
▼樋脇地域Ⅱ八幡
▼入来地域Ⅱ鹿子田、立山一般
▼東郷地域Ⅱ宇都一般
▼祁答院地域Ⅱ藍屋、会田、砂石、早馬、会田一般、原口特公賃
▼里地域Ⅱ菌下、新町
▼上甕地域Ⅱ上甕宮田、江石、平良一般
▼下甕地域Ⅱ子岳、桜ヶ丘
応募受付期間/2月6日(木)~20日(木)必着
応募方法/☎の各所に備え付けまたは市ホームページ上にある申込書に必要事項を明記の上、直接、送付

抽選日/2月26日(水)10時
抽選場所/☎の各所
注意事項
*申し込みが重複した場合、抽選*詳しくは募集案内をご参照ください。(☎の各所に備え付け)
*随時申し込みを受け付けている住宅もありますので、☎の各所へ問い合わせください。
*川内地域Ⅱ平野商事(株)市営住宅管理事務所
☎(25)1900
*本土4地域Ⅱ(株)橋口組市営住宅管理センター
☎(37)2533
*甕島地域Ⅱ各支所

市政モニター・広報員
市政モニター
募集人員/50人程度
応募資格/満20歳以上で、市内に居住・通勤・通学する方に
職務内容
*市政に関する意見や提言
*市政に関する調査の回答
*施設見学会への参加など

広報員
募集人員/6人
対象/満20歳以上で、市内に居住・通勤・通学する方で、年数回開催する広報員会に出席可能な方
職務内容

就活準備セミナー
時/2月20日(木)14時~16時
所/川内文化ホール
内容/自立相談支援者など就職が困難な方を対象にした面接のマナーと練習
定員/先着8人
*参加無料
申込方法/直接、電話
*申込書は、本庁障害・社会福祉課、中央図書館、中央公民館、ハローワーク川内に備え付けてあります。
*市社会福祉協議会(本庁障害・社会福祉課内)前田・勘場
☎2562・2564